

**貸借対照表** 住民サービスを提供するために保有している松江市の土地、建物や現金等の財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを対照表示したもの

R2 借方(現在有する資産)	R1	H30	R2 貸方(資産の調達財源)	R1	H30
<b>【資産の部】(将来の世に残る財産の金額)</b>			<b>【負債の部】(将来の世が負担する金額)</b>		
1 有形固定資産 (道路、公園、学校、庁舎等) 3,156億78百万円	3,183億21百万円	3,211億13百万円	1 固定負債 (地方債や将来の職員の退職金等) 1,094億23百万円	1,120億67百万円	1,134億61百万円
2 無形固定資産 (ソフトウェア等) 1億69百万円	99百万円	78百万円	2 流動負債 (地方債翌年度償還額、賞与引当金等) 129億92百万円	130億46百万円	142億15百万円
3 投資等 (基金、貸付金、出資金等) 192億78百万円	192億43百万円	186億19百万円	<b>負債合計</b> 1,224億15百万円	1,251億13百万円	1,276億76百万円
4 流動資産 (現金預金、財政調整基金、市税未収金等)			<b>【純資産の部】(これまでの世が負担した金額)</b>		
うち、現金預金 88億92百万円	83億94百万円	79億53百万円	<b>純資産合計</b> 2,216億02百万円 ②	2,209億44百万円	2,200億87百万円
① 38億17百万円	23億96百万円	24億32百万円			
<b>資産合計</b> 3,440億17百万円	3,460億57百万円	3,477億63百万円	<b>負債・純資産合計</b> 3,440億17百万円	3,460億57百万円	3,477億63百万円

**資金収支計算書**

「一般会計年度における資金の流れ」を行政活動区分別に示したもの

前年度末資金残高	R1	H30
R2 17億02百万円	16億85百万円	14億81百万円
本年度資金収支額		
1 業務活動収支 (税込、補助金支出、職員給与等) 65億92百万円	17百万円	2億04百万円
2 投資活動収支 (公共資産整備支出、基金積立等) △31億26百万円	87億53百万円	85億00百万円
3 財務活動収支 (地方債の借入、地方債の償還) △21億43百万円	△64億77百万円	△38億62百万円
	△22億59百万円	△44億34百万円
<b>本年度末資金残高A</b> 30億25百万円	17億02百万円	16億85百万円
前年度末歳計外現金残高		
6億94百万円	7億47百万円	6億59百万円
本年度歳計外現金増減額 98百万円	△53百万円	88百万円
<b>本年度歳計外現金残高B</b> 7億92百万円	6億94百万円	7億47百万円
<b>本年度末現金預金残高(A+B)</b> ① 38億17百万円	23億96百万円	24億32百万円

**純資産変動計算書**

貸借対照表の「純資産の変動内容」を示したもの

前年度末純資産残高	R1	H30
R2 2,209億44百万円	2,200億87百万円	2,189億17百万円
当期変動額		
純行政コスト(▲) △1,075億31百万円 ③	8億57百万円	11億70百万円
1 財源 (市税、地方交付税、国県補助金等) 1,082億21百万円	△817億40百万円	△805億95百万円
2 その他 (資産評価差額、無償所管換等) △32百万円	822億22百万円	806億79百万円
	3億75百万円	10億86百万円
<b>期末純資産残高</b> ② 2,216億02百万円	2,209億44百万円	2,200億87百万円

**市民1人当たりの資産、負債、行政サービスの提供状況**

(令和3年3月31日現在の住民基本台帳人口199,889人に基づき算出)

	R2	R1	H30	R2-R1	R2-H30
●資産	172万1千円	172万3千円	172万3千円	▲2千円	▲2千円
●負債	61万2千円	62万3千円	63万2千円	▲1万1千円	▲2万円
●行政サービスの提供	53万8千円	40万6千円	39万9千円	13万2千円	13万9千円

**基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報**

	R2	R1	H30
業務活動収支	65億92百万円	87億53百万円	85億00百万円
支払利息支出	5億83百万円	7億16百万円	8億70百万円
投資活動収支	△31億26百万円	△64億77百万円	△38億62百万円
基金積立収支	△10億93百万円	7億06百万円	3億79百万円
<b>基礎的財政収支</b>	<b>29億56百万円</b>	<b>36億98百万円</b>	<b>58億87百万円</b>

**行政コスト計算書**

1年間の「行政サービスのためのコスト」を示したもの

【経常費用】A	R1	H30
R2 1,116億04百万円	851億74百万円	839億87百万円
1 業務費用 (人件費、物件費、その他の業務費用) 451億40百万円	421億93百万円	411億26百万円
2 移転費用 (補助金等、社会保障給付、他会計繰出等) 664億64百万円	429億81百万円	428億61百万円
<b>【経常収益】B</b> 40億47百万円	45億42百万円	42億18百万円
1 使用料及び手数料 21億67百万円	25億91百万円	25億52百万円
2 その他 18億80百万円	19億51百万円	16億66百万円
<b>純経常行政コストC(A-B)</b> 1,075億57百万円	806億32百万円	797億69百万円
臨時損失D 6億73百万円	13億80百万円	10億61百万円
臨時利益E 6億99百万円	2億72百万円	2億35百万円
<b>純行政コスト(C+D-E)</b> ③ 1,075億31百万円	817億40百万円	805億95百万円

**道路や公園などの社会資本の形成に対する世代間の負担率(負債/資産)**

●将来世代の負担率

R2	R1	H30
20.44%	20.87%	21.27%

**有形固定資産減価償却率(公共施設等の資産老朽化率)**

R2	R1	H30
62.10%	61.19%	60.00%

**【4表の相互関係】**

- ①「現金預金」が貸借対照表と資金収支計算書で一致
- ②「期末純資産残高」が純資産変動計算書と貸借対照表で一致
- ③「純行政コスト」が行政コスト計算書と純資産変動計算書で一致

※一般会計等の内訳

**【一般会計等】**

- ・ 一般会計
- ・ 公園墓地事業特別会計
- ・ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計